



# けやき

宇都宮市立上河内中学校

学校だより 第7号

発行責任者 校長 西原 良一

## 間もなく 1学期終了

新しい生徒、職員のもとで始まった1学期も10月11日（金）で終了します。

4月からの半年をふりかえると、今年度は新天皇即位にともなって、10連休があり、5月には元号が「平成」から「令和」に替わるという大きな変化がありました。また、7月は日照不足が続いたかと思えば、梅雨明け後は一気に猛暑に突入。そして、9月になっても暑さは続き、ゲリラ豪雨や台風の被害が各地で発生と日々いろいろなことがありました。



目を転じて、学校はと言えば、例年と同じように6月に運動会があり、生徒の力が存分に発揮されました。3年生の修学旅行は、雨の影響を多少受けながらも、京都と奈良に1泊ずつと例年とは違った行程ながら思い出深いものとなりました。



夏休みが明け、9月には1年生の冒険活動教室がありました。いつものように地域学校園の3小学校と合同での実施で、2日目の夜のキャンドルファイヤーや3日目の野外炊飯では、後輩となる5年生たちをしっかりとリードして、小学校の先生方に成長ぶりをアピールできました。



また、2年生は学期末の10月第1週に「宮っ子チャレンジウィーク（社会体験学習）」を行いました。約40もの事業所で、それぞれが貴重な体験をしてきたことと思います。この体験で学んだことを2学期からの生活にぜひ生かしてほしいものです。

短い秋休み（学期間休業）ですが、心と体をリフレッシュして、10月16日（水）に2学期のいいスタートが切れるようにしていきましょう。



# がんばり！ソフトテニス部

運動部の春季大会・総合体育大会では、サッカー部は何年かぶりに春季大会で県大会出場を果たしたものの、夏の総体は地区大会で敗退してしまいました。また、どの部も、試合で練習の成果を出し切ることができず、目標とする県大会出場を果たすことなく引退した3年生が多くなってしまいました。

そんな中であって、2年生が中心となって臨んだ新人大会では、ソフトテニス部が惜しくも優勝は逃したものの、宇河地区大会で、団体戦で準優勝し、個人戦では池田・若井田ペアが見事、優勝しました。今月18日から行われる県大会での活躍が期待されます。



地区大会準優勝の団体戦の登録メンバー



個人戦で県大会に出場する

T・I & Y・SペアとE・W & Y・Iペア



ソフトテニス部の団体戦のメンバーにコメントを書いてもらったものを紹介します。

- 私は地区大会で「応援の力」をすごく感じました。だから、県大会でもチーム一丸となって一生懸命応援し、最後まであきらめず、全力で戦い、団体・個人ともにベスト8を目指します。  
Y・Iさん
- 私は今回の決勝戦で、皆の気持ちが一つになったように感じました。その気持ちを県大会にも出して頑張っていきたいです。  
E・Wさん
- みんなと協力して、団体戦優勝目指したいと思います。  
Y・Sさん
- 初めての県大会なので、いい成績を残せるように練習をいっぱいして、がんばりたいと思います。  
T・Iさん
- 私は心強い仲間のおかげで県大会へ行くことができました。そんな仲間感謝して、本番では1点でも多く取れるように頑張りたいです。  
R・Eさん
- 県大会は緊張すると思うけど、悔いの残らないように一生懸命頑張りたいです。  
S・Oさん
- 私は補欠なので試合に出ないと思うけど、試合に出る人が頑張れるような応援をしたいと思います。  
K・Nさん
- 県大会、団体戦に出る人のために精一杯応援を頑張っていきたいと思います。  
A・Sさん